

タイの母の日

CIR(国際交流員)
プーンシリ・ナタオーン



タイでも日本でも、母の日(タイ語で「ワンメー」)は、母親に感謝の気持ちを伝える、子どもたちにとって大切な日です。

タイではそれだけでなく、日本とは違う儀式や様々な活動などが広く行われます。今回は、タイの母の日についてご紹介します。

1 タイの母の日は前王妃の誕生日であり、国民の祝日

日本での母の日は、毎年5月第2日曜日で、毎年日付が変わるため、「母の日っていつだっけ?」となってしまうがちです。

一方、タイの母の日は、国王ラーマ9世の王妃で、現国王・ラーマ10世の母であるタイ王国の「シリキット王太后」のお誕生日の毎年8月12日と決まっています。「シリキット王太后」はタイ国民の母親ともいわれ、国民から愛される存在となっています。

また、タイでは、家族と一緒に過ごせるように、祝日となっています。

2 王妃への敬意を払う活動

母の日の数週間前から、全国各地の政府機関や地方公共団体では、国旗や王妃の旗である水色の旗※が掲げられ、王妃の肖像画や花輪、色とりどりの照明で装飾されます。

首都バンコクでは、王宮周辺などがイルミネーションで煌めき、母の日当日は花火大会も行われ、お祝いムードとなります。 ※タイでは、各曜日を色で表現しています。金曜日生まれの王妃の色は水色となっています。ちなみに月曜日:黄色、火曜日:ピンク、水曜日:緑、木曜日:オレンジ、金曜日:青(水色)、土曜日:紫、日曜日:赤と決まっています。

3 各学校での母の日の式典

学校では母の日のお祝い式典が行われます。この式典には、子どもたちの母親が出席し、自分の子どもたちからの感謝を表すダンスや歌を鑑賞します。式典の最後には、子どもたちから母親に花輪を手渡し、尊敬と愛情を伝えます。

5 母の日の歌

タイには、何十年も続いている母の日の歌があります。曲名は「カーナムノム」といい、歌詞は時を経ても断ち切れない母と子の関係を表現しています。多くのタイ人が口ずさむことができ、また聞いた人を感動させる歌となっています。母の日が近づくと、タイの小学校では校内放送のBGMなどでこの歌が流されています。

4 伝統的な母の日の贈り物

日本では赤いカーネーションを贈ることが多いですが、タイではジャスミンが伝統的な母の日の贈り物であり、母の日のシンボルとなっています。タイ語で「ドックマリ」と呼ばれるこの花は、優しさ、優雅さ、純粋さの象徴とされていることに加えて、一年中咲いていることから、母親をずっと大切にしたい気持ちも表しています。

いよいよタイでは母の日です。日本にいる私は今年も、母と直接会ってのお祝いができませんが、日頃からお世話になっている母をはじめとした家族に対してお礼や感謝の気持ちを伝えたいと思います。



一 短歌

「戦争バシー海峽」

八十余年留守を守り子を育て還らぬ夫を母老いいき

「父さん」と呼ぶこともなく育ち来つ思へば悲しい父母娘らも

戦死せし遺骨なき父の傍らに母のみ骨は寄り添いており

暗闇の中で騒ぐ孫の声空に点滅の輝きを見る

看護師は突然質問投げかけて吾れの記憶の確認をする

聞きなれぬ病名つけられ丸の二年薬の効果はありやなしやに

初穫りの夏大根はみずみずし大空見上げ先ず口に食む

遠き家の灯火映せる水張田より蜜柑の花の香り匂ひ来

二反田 和美選

二反田和美

高畑 廣視

佐々木 功

一 川柳

桐村 佳苗選

趣味多く脳に酸素を補給する

白木すなえ

あつかましい五年日記買う卒寿

林 嘉子

ありがとう今日も晩酌しています

小川 一昭

一本はやはり小手より面がいい

小川 一昭

欲をせず今日の幸せ下戸に酒

奥 昭仁

また増えた診察券と飲薬

小出石美典

この大河生まれ故郷は岩清水

小林 正文

さらさらと川の流れば子守歌

中島 新一

すれ違いにつこりサインありがとう

中島 新一

頑張れと世界が見てるウクライナ

中島 新一

鉢植のネムの木に花ありがとう

中島 新一

風向きを笑顔で変える年の功

林 嘉子

仕方が無い心で決めて楽に生き

林 嘉子

青春に燃えたマラソン今日は杖

百留津規子

二刀流根気力に脱帽す

横川 洋子

不況でも畑の草は大盛況

横川 洋子

「ありがとう」ほんに身にしむ言葉だね

桐村 佳苗

刻み葱乗るだけ乗せて冷奴

桐村 佳苗

風鈴の舌よく回るわが一句

桐村 佳苗

一 俳句

尾形 忍選

肩の力抜いて卒寿の浴衣かな

白木すなえ

飛び石にしぶく雨脚額の花

尾形 忍

夏蝶のもつれてくぐる茅の輪かな

尾形 忍

日の匂ひむせて麦稈束ねけり

小川 恵子

黄色帽わたる踏み切り麦の秋

小川 恵子

遠くまで父の草笛白き雲

小川 恵子

大葉缶木陰に据ゑて麦の秋

尾形 康子

峡の灯を映して夜の植田かな

尾形 康子

ひとり居の家のひろびろ軒風鈴

木下テル子

スクワットの程よき疲れソーダ水

木下テル子

青白きひかり放ちて草笛

末久 正子

鯖の匂糠味噌炊きを喰ひけり

末久 正子

五月晴川入る子らの声高し

霍野 廣由

子に負けず喜ぶ大人ほたる狩

霍野 廣由

麦秋や子の諳んじる賢治の詩

永野ひとみ

母の日や庭木の花の皆白き

永野ひとみ

ほうたるや米搗き小屋の水の音

原井みえ子

かなぶんの重みに花薬傾ぎけり

原井みえ子

朝日浴び子育てはげむ燕かな

藤本 正吾

葉桜や廃校あとのすべり台

藤本 正吾

時鳥鳴くや山湖の月明かり

三原 逸郎

木洩れ日に妻の笑顔や薯莢の花

三原 逸郎

こうげまち SDGs を体験しよう

子どもから大人まで、つつい熱中してしまうカードゲームでSDGsを楽しく学べます。どなたでもお気軽にご参加ください。

日時 9月3日(日) 13:30~16:00

会場 げんきの杜

- 定員 30名(先着順。最少催行人数6名)
- 参加費 無料
- 申込方法 事前申込が必要です。申込フォーム(QRコード)またはお電話にてお申し込みください。



講師 阿部 昭彦 氏

一般社団法人SDGs未来ラボ 代表理事
SDGs de 地方創生公認ファシリテーター



●申し込み・問い合わせ先 企画開発課 企画情報係 TEL 72-3112(内線121)